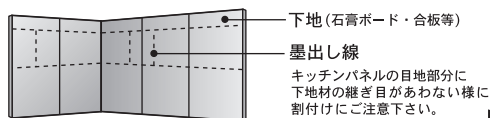


設置前に、この組立設置説明書と商品同梱の各説明書をよくお読みのうえ、正しく設置してください。
本体や機器に付属の取扱説明書は、設置完了後にお客様にお渡しください。

1 墨出し割付け



- 下地は石膏ボードもしくは合板・無機質ボードを捨て貼りして下さい。防火区画が適用される時は下地材にも制限がありますのでご注意ください。
- 無機質ボード下地の時、シーラー（プライマー）処理を行って下さい。
- 下地の精度が仕上りの良否に大きく影響します。凹凸や不陸がないよう調整して下さい。

2 加工・切断・穴あけ・面取り



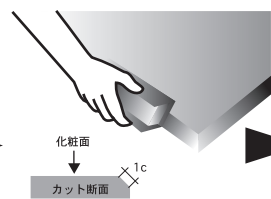
① 切断

- 図面現場の割り付けに合わせ、丸ノコでカットします。
- 超硬チップソーの使用をお薦めします。



② 穴あけ

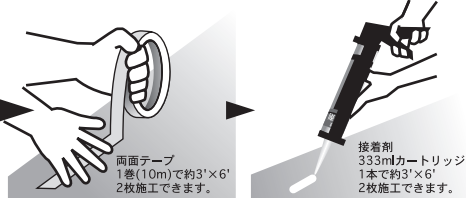
- 穴あけ・切り欠き等にはドリル・ホールソー・ジグソーを使用して下さい。



③ 面取り

- カット・穴あけ・切り欠きの断面をペーパー等で1c程度の面取りを行って下さい。

3 貼り付け



④ 両面テープ貼り付け・接着剤塗布

- △注意 両面テープは初期接着用ですので、必ず接着剤と併用して下さい。
- ※ 化粧板裏面と下地接着面のホコリ、汚れを除去して下さい。

墨出しに合わせ所定位置に、化粧板をセットして下さい。

軽く仮押さえしながら、化粧板の位置決めの微調整をして下さい。

位置確認後テープ位置を強く押さえ密着させて下さい。



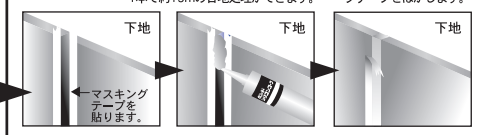
⑤ 化粧板貼り付け

- 両面テープのはくり紙をはがし、圧着して下さい。
- ※ 両面テープが接着すると微調整できません。

4 仕上げ

コーキング、330mlカートリッジ1本で約15mの目地処理ができます。

シリコン充填後マスキングテープをはがします。



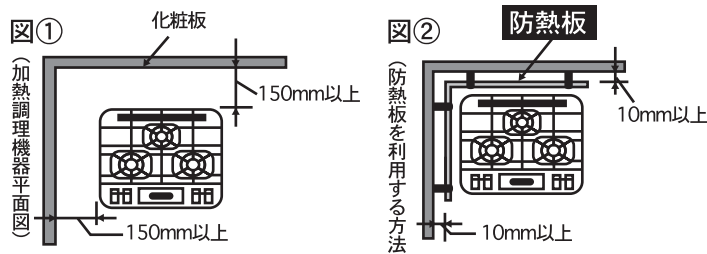
⑥ 防カビシリコンで目地部をコーキング

- ※水廻りの施工にはコーキングを必ず施して下さい。
- 接着剤、コーキング剤が硬化するまで養生して完成です。
- ※約1日養生して下さい。

※ 両面テープ・接着剤・コーキング剤・ジョイント材・見切材等は付属しておりません。現場にてご用意下さい。

⚠ 火気使用場所に施工する場合のご注意

- 火気に近い所に施工する場合は防火上の規制に従って安全に施工して下さい。
- 取り付け壁の確認
加熱調理器(家庭用)まわりに取り付けの場合、図①の様に壁面が加熱調理器より150mm以上離れている事を確認してから施工して下さい。(業務用は200mm以上離して下さい。)
- 加熱調理機器が壁面より150mm以上離せない場合、図②の様に加熱調理器と壁面の間にステンレス防熱板を必ず設置して下さい。防熱板は壁面に直接取り付けず壁面から10mm以上離して取り付けして下さい。
- キッチン部下地構造は法令条例に従い施工して下さい。



⚠ 安全に関するご注意

- 切断、研磨、穴開け等の発塵作業を伴う場合は、集塵装置を使用し、必要に応じて防塵マスク・防塵めがね、耳栓等を着用して下さい。
- 取扱い作業は、素手で行わず手袋等を着用して下さい。

⚠ 取り扱いのご注意

- キズが目立ちやすい為、荷降ろし・ハンドリング時には化粧面のキズ、異物の噛みこみに特にご注意ください。

⚠ 廃棄上のご注意

- 本製品を事業活動に従って廃棄する場合は、一般産業廃棄物になり、廃棄物の分類は建設廃材あるいはガラスくず又は陶磁器くずに該当します。本製品を廃棄する場合は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に従って、適切に取り扱って下さい。

⚠ お手入れのご注意

- 表面を清掃する場合は次の事項を守って下さい。
1. 布やペーパータオルにて軽く乾拭きして下さい。
 2. ひどい汚れは、中性洗剤を布巾にしみこませて拭き取って下さい。
 3. シンナー、研磨剤入り洗剤、金属ブラシ等は使用しないで下さい。

